

調査日：2017年12月22日、2018年1月30日、2月16日(9:00~12:00)

科名	和名	12月	1月	2月
カモ	コブハクチョウ	61	72	68
	オオハクチョウ	4		
	オカヨシガモ	16	8	
	ヨシガモ	2		
	ヒドリガモ	128	156	15
	マガモ	294	395	142
	カルガモ	119	133	163
	オナガガモ	3098	202	57
	トモエガモ	1	46	
	コガモ	424	119	115
	ホシハジロ	9	96	53
	キンクロハジロ	1		
	スズガモ			1
ミコアイサ	5	9	2	
カイツブリ	カイツブリ	40	40	35
	カンムリカイツブリ	72	26	31
	ハジロカイツブリ	11	5	
ウ	カワウ	109	11	27
サギ	ゴイサギ	13		
	アオサギ	22	29	19
	ダイサギ	8	6	2
	コサギ	13	4	4
クイナ	バン	2	4	3
	オオバン	164	147	162
シギ	タシギ	2		1
カモメ	ユリカモメ	98	103	32
	カモメ			1
	セグロカモメ	3	4	
	ニシセグロカモメ	1	2	1
	クロハラアジサシ	1		2
ミサゴ	ミサゴ	3	2	1
タカ	トビ		1	
	チュウヒ	2	2	
	ノスリ	1	1	1
カワセミ	カワセミ	6	8	3
ハヤブサ	ハヤブサ		1	
カラス	ハシボソガラス	15	6	2
	ハシブトガラス	4		
セキレイ	ハクセキレイ	1		2
	セグロセキレイ	1	1	
合計		4754	1639	945



チュウヒ (12月)



オオハクチョウ (12月)



ミコアイサ (1月)



マガモとトモエガモ (1月)



クロハラアジサシ (2月)



オオジュリン (2月)

あびこ鳥だより

Spring
2018
【春号】

ABIKO BIRD MUSEUM LETTER Vol.50



利用案内

- 開館時間 午前9時30分~午後4時30分
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)、館内整理日、年末年始(12/29~1/4)

	区分	個人	団体
入館料 (当日有効)	一般	300円	240円
	高校生・大学生	200円	160円
3館共通入館料 (1か月有効)*	一般	600円	
	高校生・大学生	400円	

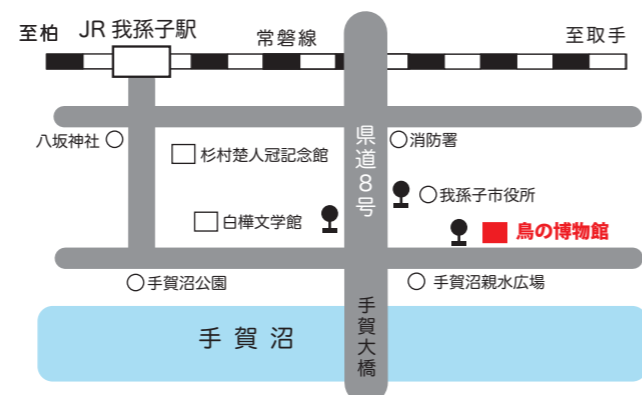
- ・入館料免除の方①70歳以上の方 ②障害者手帳等をお持ちの方(付き添い1名含む)
- ・中学生以下の方は入館無料
- *白樺文学館、杉村楚人冠記念館との共通券

●お問い合わせ：我孫子市鳥の博物館
〒270-1145 千葉県我孫子市高野山 234-3
☎: 04-7185-2212 FAX: 04-7185-0639



交通案内

JR 我孫子駅南口バス停より市役所経由
バスで「市役所」下車、徒歩5分
*毎週土日祝日は博物館行きのバスが運行しています
我孫子駅南口バス停より、天王台行きバスで「鳥の博物館」下車
天王台駅南口バス停より、我孫子駅行きバスで「鳥の博物館」下車
自動車利用の方は地図をご覧ください(駐車場無料/大型バス駐車可)



【新着情報】

スズメを描いてみようー展示解説のヒントー

【最新情報】

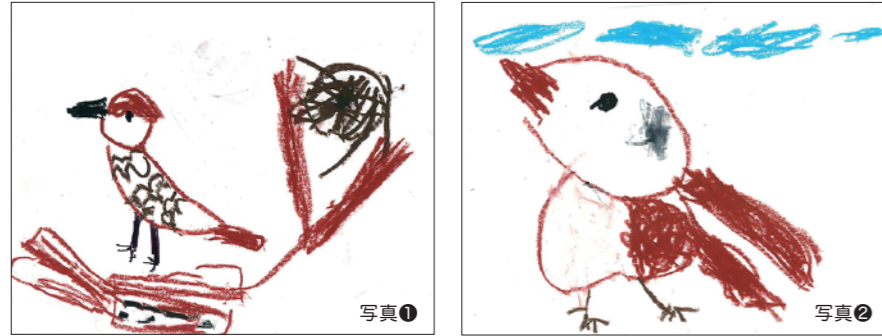
Enjoy 手賀沼で我孫子の自然を体験しませんか?
ミュージアムショップから企画展関連商品のご紹介

表紙の鳥 オオミズナギドリ

スズメを描いてみようー展示解説のヒントー

パンダの白黒模様やシマウマの縞模様。いざ描いてみようと思うと、細かい部分をなかなか思い出せないことがあります。動物園や写真・映像で見ることはあっても、身近にいる動物ではないからかもしれません。では、身近な鳥のスズメはどうでしょう。皆さんが描くスズメはどんな姿でしょうか。

以前、博物館の展示や解説の参考に幼稚園児36人にフクロウの絵を描いてもらったことがありました。その時、夜行性のフクロウと昼行性の鳥では、どのくらい印象に違いがあるのか興味があったので、スズメも描いてもらいました。結果はフクロウは体の形に特徴があるためか、絵からフクロウと分かるものがほとんどでしたが、スズメは他の小鳥に見えるものがいくつかありました。



スズメは一見すると茶色い地味な鳥に見えますが、よく見ると複雑な模様をしています。子どもたちの絵の8割は主に茶色が使われ、9割は体に何かしら模様が描かれていました。このことから、子どもたちの多くはスズメが単色の鳥ではないと知っていることが分かりました。

スズメの顔の特徴は頭の茶褐色、目の周りから喉・頬・嘴は黒色、頸の白色などがあげられますが、顔に色を塗っていない絵は7割と多く、スズメの顔については曖昧に捉えていることが分かりました。嘴が黒色の絵(写真①)は全体の5割で、嘴の周辺は黒色と認識しているようでしたが、頬の黒色を描いた絵(写真②)は1枚で、喉の黒色を描いた人はいませんでした。最も特徴的だと思われる「黒いほっぺ」が意外とあまり印象にないことが分かり、解説する時は強調して伝え、スズメの顔により注目してもらえらるだろうと感じました。



次に背景に注目してみると、7割が木にとまっている絵(写真⑤)で、地面を描いた絵(写真④)は2枚だけでした。スズメは農耕地や荒れ地の地面で餌を探すこともありますが、子どもたちには鳥=木という印象が強いようです。また、巣を描いた絵(写真⑤)は3人で、いずれもヒヨドリやメジロのように木の枝につくるカップ状の巣でした。スズメはツバメの古巣を利用することもあります。多くは人家の隙間や樹洞、巣箱などに巣材を運び込んで子育てをします。身近な鳥でも目立つ場所に営巣するかどうかで、子どもたちの印象は大きく変わるようです。今後のスズメの解説のポイントとして、よい参考になりました。

絵を描いていただいた湖北白ばら幼稚園の皆さん、ありがとうございました。



最新情報

Enjoy手賀沼！で我孫子の自然を体験しませんか？

Enjoy手賀沼！は一人一人が手賀沼とのかかわりを感じながら楽しく1日を過ごすイベントで、今年5月13日に開催されます。手賀沼の生き物を紹介するブースやカヌー体験などがあり、手賀沼とその周辺の自然とふれあうことができます。また、地元の企業や団体の出展も多く、手賀沼だけでなく我孫子を丸ごと楽しめます。

毎年、5月10日から一週間はバードウィークです。当日は我孫子野鳥を守る会と鳥の博物館の共催で探鳥会も開催されます(詳細はイベント情報参照)。鳥のさえずりや子育てを観察しながら手賀沼沿いを歩きます。

鳥の博物館は当日は入館無料です。館内では、博物館友の会の鳥絵同好会による「鳥のゴムバンドをつくろう」を開催します。くすみボタンをかわいい鳥にアレンジして、髪留めやお弁当に使えるオリジナルのゴムバンドを作ります。ぜひご参加ください。



探鳥会の様子



鳥のゴムバンド

Enjoy手賀沼！2018

日時：2018年5月13日(日) 9:00~15:30 (雨天決行)

場所：手賀沼親水広場

鳥のゴムバンドをつくろう

日時：2018年5月13日(日) 10:00~12:00、13:00~15:00

場所：鳥の博物館2階多目的ホール

対象：小学生以上(小学生未満は保護者同伴)

定員・参加費：各回先着50人(申し込み不要)・参加費無料

ミュージアムショップから企画展関連商品のご案内

鳥の博物館では「日本の海鳥～カンムリウミスズメと行く海の旅～」を開催中です(～6/24)。企画展キャラクター「まごたろう」のイラストがプリントされたオリジナル3色ボールペン(各150円)や海鳥の缶バッジ(各100円)を販売しています。ぜひご来館ください。



ボールペン

缶バッジ

イベント情報

●講演・室内イベント

○テーマトーク

日時：毎月第3土曜日 13:30~14:15

場所：博物館多目的ホール

定員：先着50人(参加無料)

講師：山階鳥類研究所員

テーマトークの開催日は、第3土曜日に変わりました

○飛べ！鳥の紙ひこうき

日時：5月3日(木・祝) 13:30~15:30

場所：鳥の博物館多目的ホール

対象：小学生以上の方(小学3年生以下は要保護者同伴)

定員：先着20名(要電話予約)

申込み：我孫子市鳥の博物館 04-7185-2212

*4月17日より電話申込み受付開始

○鳥風教室

日時：5月6日(日) 13:30~15:30

場所：鳥の博物館多目的ホール

対象：小学生以上の方(小学3年生以下は要保護者同伴)

定員：先着14組(要電話予約)

申込み：我孫子市鳥の博物館 04-7185-2212

*4月17日より電話申込み開始

●自然観察会

○てがたん～自然観察会～

日時：毎月第2土曜日 10:00~12:00 (雨天中止)

定員：なし

集合場所：博物館入口(予約不要)

○バードウィーク手賀沼探鳥会 in Enjoy手賀沼!2018

日時：5/13(日) 9:00~12:00

観察場所：手賀沼遊歩道

定員：100名(小学校低学年以下は要保護者同伴)

申込み：水の館玄関前のテントブースで8:30から受付開始

*当日は鳥の博物館入館無料

○あびこ自然観察隊①「チョウゲンボウを観察しよう」

日時：6/17(日) 9:00~12:00

観察場所：利根川河川敷

対象：小学生以上(小学3年生以下は要保護者同伴)

定員：30名

申込み：我孫子市鳥の博物館 04-7185-2212

*6月1日より電話申し込み開始

自然観察会は高校生以上の方は保険料100円がかかります。館内で行うイベントは参加無料でも入館料が必要です。